

【社協だより 80号掲載記事の訂正とお詫び】

令和3年3月1日発行の『社協だより第80号』の掲載内容について誤りがありました。

第1面ページ中央左に掲載しました『令和2年度赤い羽根共同募金実績一覧表』について、社協だより80号の印刷発行後、募金金額の集計に誤りが見つかりましたので、下記の通り訂正しお詫び申し上げます。

なお、訂正記事につきましては2月末現在の募金実績でご報告させていただきます。

(誤った内容) ①

赤い羽根募金 (総額) : 6,517,318 円



(正しい内容) ①

赤い羽根募金 (総額) : 6,438,790 円

(誤)



← 誤り箇所

(正)



← 訂正箇所

令和2年度赤い羽根共同募金実績額一覧表

(単位:円)

赤い羽根募金		①	6,517,318
内 訳	戸別募金	②	2,474,173
	街頭募金		19,150
	職域募金	③	740,696
	学校募金		87,172
	法人・大口募金	④	2,608,512
	その他の募金		587,615
歳末たすけあい募金			2,228,908

※「その他の募金」とは、市内各所に設置された募金箱や募金機能付き自販機などで集まったものです。

(令和3年1月末現在)

令和2年度赤い羽根共同募金実績額一覧表

(単位:円)

赤い羽根募金		①	6,438,790
内 訳	戸別募金	②	2,116,685
	街頭募金		19,150
	職域募金	③	639,056
	学校募金		87,172
	法人・大口募金	④	2,989,112
	その他の募金		587,615
歳末たすけあい募金			2,228,908

※「その他の募金」とは、市内各所に設置された募金箱や募金機能付き自販機などで集まったものです。

(令和3年2月末現在)

(誤った内容) ②

戸別募金 : 2,474,173 円



(正しい内容) ②

戸別募金 : 2,116,685 円

(誤った内容) ③

職域募金 : 740,696 円



(正しい内容) ③

職域募金 : 639,056 円

(誤った内容) ④

法人・大口募金 : 2,608,512 円



(正しい内容) ④

法人・大口募金 : 2,989,112 円

令和3年度 ボランティアセンター登録の 受付が始まります

3月より、令和3年度分のボランティアセンター登録及びボランティア活動保険の加入申込みの受付を開始します。

ボランティア保険の加入は、市ボランティアセンターに登録されている団体・個人で、届け出た活動が対象です。

保険は単年度補償になります。継続したボランティア活動をされる方(団体・個人)は、3月より次年度分の加入手続きが可能です。年度途中でご加入の場合は、活動前日までにご加入ください。

ボランティアセンター登録も単年度ごとです。以前に一度登録をしてそのままになっている方・団体の皆さまも、ぜひ改めてのご登録をお願いします!

ボランティア活動保険とは・・・

ボランティア活動中や往復途上の急激かつ偶発的な事故によるケガや賠償責任などを補償する、ボランティアさんのための保険です。

ボランティア自身の食中毒や特定感染症、熱中症も補償されます。

安心して活動をおこなうためにも、もしものときに備えて、ぜひご加入ください。

天災・地震補償プランでは、基本プランで対象外の地震、噴火、津波によるケガも補償されます。(賠償責任については、天災に起因する場合は対象になりません。)

令和3年度 プラン	基本プラン	天災・地震補償 プラン
保険料(年額) 1名あたり	350円	500円

保険の補償期間は、令和3年4月1日から令和4年3月31日まで。中途加入の場合は、加入申込手続き完了日の翌日から令和4年3月31日までとなります。

ボランティアセンターご登録・ボランティア保険のご加入
その他ボランティアに関する相談・お問合せは

陽だまり2階 市社会福祉協議会事務局内
市ボランティアセンターまで

新しい生活様式に沿って行う 地域活動・ボランティア活動について

活動の際には、新型コロナウイルスの感染予防として、「マスクの着用」「手洗い」「消毒」「3密の回避」など、基本的な対策の徹底をお願いします!

改めて、3密ってなんだっけ!?

こんな状況は
避けてください!

- ① 換気の悪い 密閉 空間
- ② 多数が集まる 密集 空間
- ③ 間近で会話や発声する 密接 場面

with コロナ

じぶんのために みんなのために

* ボランティア活動が要因で感染症の「陽性」が判明した場合、活動を続けていく上で心配がある場合には、ボランティアセンターまでご連絡、ご相談ください。

地域活動・ボランティア活動に参加する際には、
以下のことを心がけましょう。

- ・ 日頃から毎朝、体温を測り、健康チェックを行う。
- ・ 体調の悪い時は無理をせず、活動を控える。
- ・ 活動時は必ずマスクを着用する。
- ・ 活動の前後、食事前や帰宅後は必ず丁寧な手洗い、手指消毒を行う。
- ・ みんなが触れる場所・ものはこまめに消毒する。
- ・ 室内の場合、窓やドアを開け、こまめに換気する。
- ・ 多人数・長時間の会議や会食は避ける。
- ・ 他の人と十分な距離(1m~2m)を保ち、密接しない。
- ・ 大きな声で話さない。会話の際は、真正面を避ける。
- ・ いつ、どこで、誰と、どんな活動をしたか、記録を残す。
- ★ 密を避けた新しい活動の仕方を工夫する。

コロナ禍でも変化を受け入れ、柔軟に対応しましょう。制限のある中でも何ができるか試行錯誤することで、新たな気づきや工夫が生まれる時。

今だからこそできることがきっとあるはず!



社協だより

第80号

編集 社会福祉法人
発行 桜井市社会福祉協議会
〒633-0062
奈良県桜井市大字粟殿 1000-1
TEL 0744-42-2724
FAX 0744-46-5052

令和2年度 赤い羽根共同募金のご報告

募金運動にご協力ありがとうございました

令和2年度赤い羽根共同募金運動(10月1日~12月31日)並びに歳末たすけあい募金(12月1日~31日)運動におきまして、お住まいの地域や職場、学校などで募金の呼びかけをしてくださいました皆さま、募金をしていただきました皆さま、誠にありがとうございました。

たくさんの方のご協力をいただき、無事終了することができました。ここに厚くお礼申し上げますとともに、募金実績についてご報告いたします。

令和2年度赤い羽根共同募金実績額一覧表
(単位:円)

赤い羽根募金		6,517,318
内訳	戸別募金	2,474,173
	街頭募金	19,150
	職域募金	740,696
	学校募金	87,172
	法人・大口募金	2,608,512
	その他の募金	587,615
歳末たすけあい募金		2,228,908

※「その他の募金」とは、市内各所に設置された募金箱や募金機能付き自販機などで集まったものです。

(令和3年1月末現在)

令和元年度の赤い羽根共同募金を財源とした今年度の「住みよい地域づくり支援事業活動助成」で助成を受けた団体より、事業報告と併せて寄せられた「ありがとうメッセージ」を活動風景写真と共にご紹介します。



▲傾聴ボランティアよりそいのスキルアップ講座の様子

赤い羽根募金は、令和3年度に市内で実施される地域福祉推進事業の助成金に活用させていただき、一部は奈良県共同募金会を通じて、奈良県内での広域的な社会福祉事業に配分されます。

歳末たすけあい募金は、市内の福祉施設や福祉団体等が実施される年末年始の事業や、市ボランティア連絡協議会及び地区社会福祉協議会の活動へ配分されます。

具体的な配分先・事業内容につきましては、配分決定後、市社会福祉協議会のホームページに掲載させていただきます。

共にたすけあう住みよい街づくりの実現のため、引き続き、共同募金運動にご理解とご協力をお願い申し上げます。

ありがとうメッセージ

団体名: 傾聴ボランティアよりそい
事業名: スキルアップ講座・リーフレット作成

私達は結成より6年。市内の高齢者施設にて傾聴活動をしています。話し手の想いに耳を傾け気持ちによりそい、じっくりお話を聴くボランティアです。今回初めて共同募金よりの助成金をいただき、メンバーのスキルアップのために、複数の高齢者施設を運営される代表者の方に「認知症の方への傾聴のあり方」と題し、ご講演いただきました。また、私達の活動を広く知っていただくために配布用リーフレットも作成しました。有意義に使わせていただけたこと感謝しております。ありがとうございました。

手話サークルさくら会 緑綬褒章(褒状)を受章



令和2年秋の叙勲で、市ボランティアセンター登録グループ「手話サークルさくら会」が緑綬褒章を受章されました。

さくら会は昭和49年の発足以来、46年の永きにわたり、手話を通じて、聴覚障がい者の社会参加への支援や交流を行い、イベントや講座を開催するなど手話の啓発活動にも尽力されています。また、桜井市ボランティア連絡協議会にも加盟し、多岐にわたるボランティア活動を実践しておられます。

グループの皆さま、誠におめでとうございます。
今後の更なるご活躍をお祈り申し上げます。

「住みよい地域づくり支援事業」 令和3年度 助成申請受付中!

共同募金活動において本市で集まった皆さまからの善意の募金を財源とし、令和3年度に実施される地域福祉活動事業に対して、市共同募金委員会で配分審査の上、助成を行います。

公的な援助を受けず地域福祉課題に取り組む、
市内で活動するボランティアグループ、
市内の福祉団体の皆さま

赤い羽根共同募金を活用して
日頃の活動を充実させてみませんか。

申請書類は、市社協ホームページよりダウンロードできます。 <http://www.sakuraisyakyo.jp>

《申請受付期間》
令和3年3月12日(金)まで

《申込・問い合わせ先》
陽だまり2階 市社会福祉協議会
事務局 共同募金担当まで

締切間近

寄付の窓口 善意銀行からのお知らせ

善意銀行では市民の皆様から善意でお寄せいただいた寄付金及び物品をお預かりし、社会福祉事業を目的とする団体や施設への支援や災害見舞等に活用させていただきます。

また今年度は、コロナ禍において最前線で対応してくださっている医療現場・医療従事者の方々への寄付も善意銀行を通じてさせていただきます。

皆様からの善意をお受けし、令和2年度は **20件**
総額 **1,536,765円** のご寄付等がありました。

(令和3年1月末現在)

善意をお寄せくださった皆様、
厚く御礼申し上げます。



寄付のお申込み・ご相談は
陽だまり2階 市社会福祉協議会
事務局 善意銀行担当まで

令和2年度 奈良県社会福祉大会

12月2日、奈良県産業会館において「令和2年度奈良県社会福祉大会」が開催され、多年にわたり社会福祉事業の推進に貢献いただいた下記の方が表彰されました。

受賞されました皆様、おめでとうございます。

奈良県知事表彰

- ・杉本 順子 様(桜井市社会福祉協議会監事)
- ・西村 孝江 様(桜井市ボランティア連絡協議会)

奈良県社会福祉協議会会長表彰

- ・植木 知子 様(桜井市内地域福祉委員)
- ・ほか 匿名1名様



▲県社会福祉大会当日の様子

市内のフードドライブ活動紹介

今年度9月から12月にかけて、奈良情報商業高等学校の『部局たまつえ』によって、桜井駅南口広場で月1回実施の『たまつえマルシェ』に併せて、「フードドライブ」の取り組みが行われました。

「フードドライブ」とは、家庭で余っている食べ物を捨ててしまわずに、学校や職場、グループなどで持ち寄りそれらをまとめて地域の福祉団体や施設、「フードバンク」などに寄付する活動です。また、「フードバンク」は、寄付された食品を銀行のように集め、適所に配布する団体のことです。

今回、奈良情報商業高等学校様からご相談があり、桜井市社会福祉協議会は「フードバンク」の役割を担わせていただくことになりました。



『部局たまつえ』の皆さんの「フードドライブ」活動において一般の方や協力企業からの提供で集まった食品を、社協がお預かりし、その後、市内の福祉施設・こども食堂や居場所づくりを運営する団体・ボランティアグループにお渡しさせていただきました。



「もったいない」を「ありがとう」へ。
あたたかい気持ちのバトンをつなぐお手伝いをさせていただきました。

社会福祉法人 桜井市社会福祉協議会 ホームページ URL <http://www.sakuraisyakyo.jp>

- | | | | |
|--------------------------------|--|-----------------------|------------------------|
| 〒633-0062 桜井市栗殿 1000-1 | FAX: 0744-46-5052 (共通) | 〒633-0091 桜井市桜井 535-1 | FAX: 0744-46-5068 (共通) |
| ■事務局
(庶務係・地域福祉係・ボランティアセンター) | TEL: 0744-42-2724 | ■ヘルパーステーション「れいんぼー」 | TEL: 0744-45-1178 |
| ■児童発達支援事業所 クローバー学園 | TEL: 0744-42-2743 | ■居宅介護支援事業所「れいんぼー」 | TEL: 0744-45-1254 |
| ■相談支援事業所「こころ」 | TEL: 0744-46-5144 | ■障害福祉サービスセンター あゆみ | TEL: 0744-42-2744 |
| ■地域活動支援センター「こころ」 | TEL: 0744-45-1030 | 〒633-0021 桜井市倉橋 1166 | FAX: 0744-43-5818 (共通) |
| ■くらしとしごと支援センター | TEL: 0744-49-3020
FAX: 0744-49-3021 | ■総合福祉センター(竜吟荘) | TEL: 0744-43-1658 |
| | | ■デイサービスセンター「れいんぼー」 | TEL: 0744-43-1658 |